

あさひ

広報

「心をひとつに」共に進もう 復興あさひ

笑顔舞う復興祭

第57回旭市七夕市民まつり
のぼる旭 祈りを込めて

(関連記事10・11ページ)

2011

9/1

No.149

主な内容

- 9月1日は「防災の日」…………… 2
- 旭市敬老大会…………… 4
- 高齢者福祉サービスいろいろ…………… 5



9月1日は「防災の日」

備えあれば憂いなし 地域みんなで防災再点検

大正12年9月1日に起きた関東大震災の教訓を生かし、災害に対する認識を新たにするとし、毎年9月1日を「防災の日」とし、8月30日から9月5日までを「防災週間」と定めています。

3月11日、東北地方を中心に大きな爪痕を残した東日本大震災は、本市にも大きな被害をもたらし、いまだ大勢の人が、将来に不安を抱えての生活を余儀なくされています。また全国各地では、台風や集中豪雨などの自然災害が発生し、予想を超える大きな被害をもたらしています。「防災の日」を機会に、あらためて身の回りの防災対策を見つめ直しましょう。

日ごろからの心構え

自然災害の発生を予測することは困難ですが、いざというときに落ち着いて的確な行動が取れるよう、日ごろから防災に関する意識を高め、万全の心構えと準備をしておくことが大切です。家庭や学校、職場などで、防災についての話し合いや非常用品などの再点検をしましょう。

地域の力で 被害を最小限に

突然の災害に見舞われたとき、大きな被害を受けやすいのは、高齢者や子ども、障害者、傷病者、外国人など何らかの手助けが必要な人です。日ごろから地域でコミュニケーションを取り、いざというときには、協力し合いながら支援しましょう。

災害に対する備え

【地震・津波】

- 家具の転倒、落下防止、出入り口の確保
- ブロック塀、門柱の補強
- 非常時持ち出し品、備蓄品の確認
- 災害時の連絡方法や避難場所の確認

【風水害】

- ひび割れ、がたつきなど、窓や雨戸の点検
- トタンのめくれなど、屋根や外壁の点検
- 飛ばされやすいものは、外に出したままにせず屋内へ
- 停電に備え、懐中電灯やラジオなどの準備
- 災害時の連絡方法や避難場所の確認

避難が必要なとき

地震や風水害などによる避難の場合

- テレビ・ラジオなどによる情報の確認
- 避難情報が出たらすぐに安全な場所に避難



避難は近所で声を掛け合って

- 避難は徒歩で（渋滞を避けるため）
- 津波による避難の場合
- 時間がないときは、少しでも高い所（2階以上の建物）へ
- 海辺、川べりから直ちに離れ近づかない
- 正しい情報の入手方法の確保
- 注意報および警報が解除になるまでは、家に戻らない

土砂災害警戒情報

今年も、全国各地で集中豪雨による土砂災害が発生し、住宅や道路などに大きな被害をもたらしました。このような大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告や指示を発令する際の判断や住民の自主避難の参考となるよう、県と銚子地方気象台が共同で発表する防災情報が「土砂災害警戒情報」です。

「土砂災害警戒情報」は市町村単位で発表され、報道機関などを通じて住民の皆さんに伝えられます。また市が避難勧告などを発令した際は、防災行政無線や広報車などで伝えます。土砂災害警戒情報などが発表されていなくても、斜面の状況には常に注意を払い、普段と異なる

状況に気付いた場合には、安全な場所に避難し、市役所に連絡をしてください。

土砂災害警戒区域の指定

県では、土砂災害の危険度が高い場所を「土砂災害警戒区域」または「特別警戒区域」に指定しています。本市では48か所が指定されており、県ホームページ(<http://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/keikai/asahi.html>)でも見る事ができます。

なお区域指定されている箇所については、市で旭市土砂災害危険箇所位置図(土砂災害ハザードマップ)を配布しています。

ドマップ)を作製し、対象地区の世帯に配布しています。土砂災害ハザードマップは、市のホームページでも確認できます。

こんな場合はすぐ避難

次のような現象を察知した場合は、土砂災害が直後に起こる可能性ががあります。すぐに安全な場所へ避難するとともに、市役所へ通報してください。

- 斜面から水が噴き出す
- 地面にひび割れができる
- 井戸の水が濁る
- 小石がパラパラ落ちてくる

※土砂災害の多くは雨が原因で起こります。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上の降雨量になったら、十分な注意が必要です。

災害用伝言ダイヤル「171」

災害時には、電話がつながりにくくなります。そうした場合には、NTTの「災害用伝言ダイヤル」が利用できます。

問い合わせ先

総務課地域安全班

☎ 62・5311

電池交換を忘れずに

防災行政無線の戸別受信機

各世帯に配布している戸別受信機は、停電対応用に単1電池をセットしてあります。乾電池の寿命は約1年です。戸別受信機からの合図(放送終了後の音声による案内や、ボリュームの左にある電源ランプの赤と緑色の点滅)があった場合は、アルカリの単1電池に交換し、右側面にある電源スイッチを一度切ってから、再度スイッチを入れて使用してください。電池を入れたままにしておくと、液漏れなどを起こし、故障の原因となります。

故障かな?と思ったら

受信状況が悪く聞こえにくい場合があります。アンテナを最大限に伸ばしたり、設置場所を変更したりして、受信状況を確認してください(現在午前7時と正午、午後4時30分に定時放送を実施)。それでも聞こえない場合は、問い合わせてください。



ここが点滅したら電池交換のサイン

お年寄りの暮らしを支えます

高齢者福祉サービスいろいろ

市では、介護予防や一人暮らしのお年寄りの生活を支えるため、高齢者に対するさまざまなサービスを提供しています。お年寄りの状態や家庭の状況に応じて、自分に合ったサービスを利用しましょう。

※高齢者＝市内に住む65歳以上の人です。

生活支援事業

生きがい活動支援通所事業

要介護認定で非該当と認定された高齢者が、デイ・サービセンターで日常動作訓練や健康チェック、入浴、食事をして、要介護状態への進行を予防します。

費用／1日500円(または300円)+食費

軽度生活支援事業(ホームヘルパー派遣)

要介護認定で非該当と認定された高齢者だけの世帯が、自立した生活を続けられるよう、軽

度の日常生活の援助(調理や掃除など)を行うサービス。
費用／●1時間未満 230円

●1時間～1時間30分未満 290円

はり・きゅう・マッサージなどの利用助成事業

70歳以上の高齢者に、はり・きゅう・マッサージ、または指圧に掛かる費用の一部を助成します。

※市に登録された業者を利用した場合のみ。

助成額／1回当たり1,000円(年間12枚)

緊急通報装置の設置

一人暮らしの高齢者世帯など

へ、緊急事態に備えて24時間体制で対応できる緊急通報装置とペンダントを貸与します。
費用／所得に応じて一部負担あり(1か月当たり0～3,000円)

外出支援サービス事業

公共の交通機関およびタクシーなどの利用が困難な高齢者、または身体障害者で下肢の自由な40歳以上の人が、医療機関などの送迎(市内に限る)に、週1回利用できます。安全を確保するために介護者の同乗が必要となります。
※車いす、ストレッチャーなどを利用する人に限る。

費用／片道100円または300円

老人性白内障補助眼鏡などの費用助成事業

市民税非課税世帯の高齢者が、白内障手術後に補助眼鏡などを

作った場合に、費用の一部を助成します。

助成額／20,000円(一対)

家族介護慰労金

自宅で常に寝たきり状態にある高齢者で、要介護4または5と認定され、かつ日常生活自立度(寝たきり度)がB2以上の人と同居している介護者に、慰労金を支給します。

※医療機関に入院、または介護保険施設に短期入所した場合は除く。

※世帯の全員に、介護保険料および市税などに滞納がないこと。

支給額／月額8,000円

地域支援事業

配食サービス事業

一人暮らしなどで調理が困難な高齢者に、バランスの取れた食事を届け、併せて安否の確認を行います。

※昼食のみで週3回以内。

費用／1食300円

通所型介護予防事業

元気度チェックで、介護予防が必要と認められた高齢者を対象に、それぞれの目標に応じた運動プログラムにより運動機能

の向上を図ります。

場所／介護予防拠点(やすらぎ園)パワーアップセンター)

費用／1回500円

生活管理指導短期宿泊事業

要介護認定を受けていない高齢者を対象に、要介護状態への進行を予防するため、短期間で宿泊による日常生活の指導、支援を行います。

※6か月で14日以内。

費用／事業費の1割を負担

住宅改修費助成事業

要介護認定を受けていない高齢者が、暮らしやすい住宅に改修するための費用の一部を助成します。

※事前に申請してください。

助成額／対象となる改修費の2分の1(限度額180,000円)

紙おむつ給付事業

自宅で寝たきりや認知症などで常時失禁状態にある高齢者に、紙おむつを給付します。

給付枚数／年間270枚～540枚(所得状況、介護度に応じて枚数が異なります)

問い合わせ先

高齢者福祉課高齢者班

☎62・5350

皆さんの町づくり活動を応援！

“市民まちづくり活動支援事業” 参加団体を追加募集します！

市では「協働によるまちづくり」を推進するため、市内における市民活動団体の設立や新たな事業の実施など、皆さんの自主的な町づくりの活動を支援する、補助金を交付しています。

本年度は、4団体が採択され活動を行っていますが、より多くの皆さんが参加できるように、追加募集を行います。



ステップアップ支援を受ける団体が行った「いいおかで学ぼうー夏休み親子防災教室」

補助の対象となる活動は

市民団体が自主的・主体的に取り組む事業で、より地域の活性化や、社会・地域の課題解決が図られる事業です。

具体的にはどんな補助金

「スタート支援」

団体活動の自立を支援するため、団体設立のための経費や、設立後間もない団体が、事業を開始するために必要な費用などを補助します。

●対象

結成後2年以内で、活動を継

続して行う団体

●補助対象となる経費

事業開始のための事務費、講師謝礼、ポスターなどの印刷費、通信費など

●補助率

3分の2以内

●限度額

10万円(1団体1回限り)

「ステップアップ支援」

町づくりの活性化を支援するため、団体が行う新規事業や事業の拡大などに補助します。

●対象

結成後1年以上経過した団体

●補助対象となる経費

事業の実施に必要な諸経費
※活動者の人件費、食糧費、団体の運営経費、備品購入費などは対象外です。

●補助率

対象経費の2分の1以内

※年度ごとに申請し、最長3年(スタート支援を受けた場

合は2年)まで。最終年度は、補助率3分の1以内。

●限度額

年50万円

対象となる団体は

市内を活動拠点とし、5人以上で構成された団体であり、構成員の過半数が市内に在住や在勤、在学していること。

市から別の補助を受けている団体、営利および政治活動や宗教活動を行う団体は、対象外です。

※申請には、市に団体の登録手続きをする必要があります。

申し込み方法は

申請書に必要な事項を記入し、申し込んでください。申請書は市民生活課にあります。また市のホームページからもダウンロードできます。

●申し込み期間

9月1日(木)～30日(金)

●選考方法

書類審査と申請者からの事業説明による審査を行います。

申し込み・問い合わせ先

市民生活課市民生活支援班

☎ 62・5396

本年度、採択され活動を行っている団体を紹介します！

団体名	事業の概要(ステップアップ支援)
光と風キャンペーン実行委員会	屏風ヶ浦の自然、環境、景観、歴史を調査し、その潜在的資源を発掘、成果を広く公表することで、地域を代表する景観、観光地として全国に発信する(屏風ヶ浦に関する写真の収集、写真展の開催と東日本大震災の津波写真展や聞き取り調査)。
あさひオールドコンシェルジュ	若者の定住化や後継者の結婚対策などを促進し、活力ある町づくりを進めることを目的に「旭市出会いコンシェルジュ」への協力活動として、出会いパーティおよびセミナーを開催する。
特定非営利活動法人はんどいんはんど東総	精神の障害があつて地域で生活する人々に対し、市民・専門家・当事者が共に活動して、精神障害者の自立と社会参加の機会を増やし、学校関係団体へ向けたメンタルヘルスに関する啓発や支援を行う。
飯岡まちおこし実行委員会	「海と大地の音楽祭」の開催と町おこしソングの宣伝活動。旭や飯岡の名を盛り込んだ町おこしソング「わっしょいタンゴ」のNHK紅白歌合戦出場を目指して、旭市飯岡の魅力を当地で確認し醸成する。また津波被災者への支援活動を行う。

新しい農業委員が決まりました

農業委員の改選により、新しい農業委員27人が決まりました。農地の有効利用の手助けや、農業の一層の発展に取り組みます。7月20日に開催された初総会では、会長に平野和治さん(鎌数)、会長職務代理者に小島勝夫さん(足川)が選ばれました。新しい農業委員は次のとおりです。なお任期は3年(平成26年7月19日まで)です。

【選挙による委員】

- ◇第一選挙区／伊藤實(ハ)、伊藤健二(イ)、加瀬肇(仁玉)、小島勝夫(足川)
- ◇第二選挙区／宮野卯一郎(琴田)、渡辺功(川口)、平野和治(鎌数)、鈴木格(琴田)
- ◇第三選挙区／渡邊政行(蛇園)、石上万平(清滝)、江橋栄治(高生)、石毛勝(琴田)
- ◇第四選挙区／大久保治(三川)、土屋隆志(飯岡)、佐久間七五三太(埴)、宮内保(菟園)
- ◇第五選挙区／若梅繁由(萬力)、越川壽一(清和乙)、小澤通男(萬歳)、遠藤保明(萬力)



会長 平野和治さん



会長職務代理者 小島勝夫さん

【農協・共済・土地改良区推薦】

山崎喜一郎(井戸野・ちばみどり農協)、加瀬作衛(横根・海匠共済)、芳野善一(中谷里・大利根土地改良区)

【議会推薦】

平山清海(椎名内)、浅岡章(大間手)、石田與一(三川)、石井秀夫(萬歳)

※敬称略

祝 全国・関東大会出場!

全国・関東大会などに出場した小中学生8人を紹介します。

卓球

大会名：平成23年度全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)

場 所：兵庫県神戸市
期 日：7月22日～24日



加瀬良芽くん(富浦小・4年)
カブ男子シングルス(小学4年生以下)



大会名：第39回関東中学校卓球大会
場 所：茨城県筑西市
期 日：8月8日～10日

宮内菜々美さん(旭一中・3年)
女子シングルス

高上友里さん(旭二中・3年)
女子シングルス



高橋侑子さん(旭一中・2年)
女子シングルス

陸上

大会名：第27回全国小学生陸上競技交流大会
場 所：神奈川県横浜市
期 日：8月26日～27日



杉村奏笑さん(豊畑小・6年)
女子走り幅跳び



大会名：第38回全日本中学校陸上競技選手権大会

場 所：奈良県奈良市
期 日：8月19日～22日

鈴木夢さん(旭二中・3年)
共通女子砲丸投げ

大会名：第39回関東中学校陸上競技大会
場 所：山梨県甲府市
期 日：8月8日～9日

飯島果穂さん(旭二中・3年)
3年女子100m



大橋結衣さん(旭二中・3年)
共通女子800m

市 内の小学5年生の児童が7月27～29日の3日間、友好交流市村である沖縄県中城村を訪れました。今年は中央・干潟・琴田小の児童合わせて20人が参加。羽田空港から飛行機に乗った子どもたちは、那覇空港で中城村の教育長さんらに温かく迎えられた後、平和祈念公園や世界遺産の中城城などを見学しました。夕方に行われた交流会では、中城村の児童24人と、手づくりの

名刺を交換したり、郷土芸能を披露し合ったりして、互いに交流を深めていました。旭の児童は「沖縄のことをもっと知りたい」「交流会を通じてたくさんの人と友達になりたい」と期待を胸に話していました。

また8月7日と8日には「山と海」きずなをつなぐプロジェクトが、市のPTAなどにより行われ、姉妹都市の茅野市から小中学生16人が訪れました。子どもたちは七夕まつりに参加したり、旭のボーイスカウトとキャンプファイヤーなどをしたりして、交流を深めていました。

深まる友好の輪

友好交流市村中城村・姉妹都市茅野市



中城城からの絶景を眺める旭の子どもたち



茅野市との交流では、旭の食材を使って太巻きずしも作りしました

中学校職場体験学習

将来の夢探し



「おんぶ」のおねだりにも笑顔

夏 休みを利用して行われた中学校職場体験学習。三川保育所では8月1日からの3日間、飯岡中学校の2年生男女4人が、保育士の仕事を体験していました。「選んだ理由は、子どもが好きだから」と話す生徒たちは、元気いっぱいの園児パワーに少し戸惑いながらも、時にはやさしく叱ったり、「抱っこ」や「おんぶ」でなだめたり……。大勢の子どもたちに囲まれて、笑顔を絶やさず上手に子どもたちに接していました。

子ども議会

小中学生が議会を体験！

子 ども議会が7月26日に旭市議場で開催され、市内の小中学生22人が議員となって議会を体験しました。子ども議員たちは真剣なまなざしで登壇し、公園の時計やごみ箱などの日ごろ感じている身近な質問のほか、震災ごみや節電、今後の復興計画など、東日本大震災に関連した質問を堂々としていました。議会を終えた子ども議員たちは「市長さんたちとの距離が近くて緊張した」「いい経験になった」などと話していました。



堂々と質問する子ども議員

7
7

人命救助に消防感謝状



感謝状を受け取る加瀬さん(左)

中谷里地先の海上約200m付近で、6月13日にカキを採っていた3人が岸に戻れなくなり、助けを求めていたのを、命がけで救助した加瀬正志さん(中谷里)に、市長から感謝状が贈られました。

加瀬さんは潮流が速く危険な中、自らの危険を顧みず海に飛び込み、サーフボードを用いて救助しました。

7
17

子どもたちが熱戦「あさひカップ」



ドリブル突破！飯岡F Cの選手

近隣市町のサッカークラブ11チームが参加した、第15回「あさひカップ」が旭スポーツの森公園で行われました。市内からは、飯岡F CとF Cあさひの2チームが参戦！どの

チームも熱戦を繰り広げる中、大会は飯岡F Cの初優勝で幕を閉じました。

7
20

コンサートでみんな笑顔いっぱい！



ステージにみんなくぎ付け(とみうら保育所)

「まちのおんがくやさん」が、市内の保育所・保育園19か所にやって来ました。歌のお兄さんとお姉さんが登場すると、子どもたちは大盛り上がり。「おもちゃのチャチャチャ」「アイアイ」などを一緒

になって歌う子どもたちには、笑顔があふれていました。

7
30

「世界を裁いた笛」が旭でも！



コイントスを行う西村さん(中央)

昨年のサッカーワールドカップで、主審などを務めた西村雄一さんを招き「がんばろう旭カップ」と題した講演会とサッカーの試合が、干潟公民館と東総運動場で行われました。市内4中学校による

試合では、主審を務める西村さんが公式審判員のユニフォーム姿で登場！「世界を裁いた笛」がグラウンド内に響き渡っていました。

がんばろう！いいおか

支援物資でチャリティーバザー



大混雑のバザー会場

飯岡観光協会によるチャリティーイベント「がんばろう！いいおか」が7月31日、飯岡保健センターで開催され、多くの来場者でにぎわいました。チャリティーバザー、地元産品の直売、ご当地グルメなどの出店があり、詰め放題のコーナーでは、一緒に来た人と協力して、袋いっぱい商品詰め込む人たちの姿が見られました。多目的ホールで行われた吉本興業のあおぞら花月は、立ち見も出るほどの人気ぶり。プロの芸人たちの話術に、拍手と笑い声が響いていました。

第7回旭市民音楽祭

ホールに響く音色が観客を魅了



ライトアップされるステージ(豊畑小)

市民音楽祭が7月31日、東総文化会館で開催され、約900人が訪れました。大ホールでは、三川小学校吹奏楽部や豊畑小学校音楽部のほか、草笛・指笛、大正琴、マンドリンなど10団体が、さまざまなジャンルの曲を演奏し、客席からたくさんの拍手が送られていました。また小ホールでは、フォークやロック、ポップスの7団体が熱い演奏を繰り広げ、会場も大いに盛り上がっていました。

第57回旭市七夕市民まつり
のぼる旭 祈りを込めて

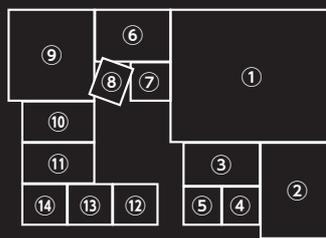
笑顔舞う復興祭

「旭市七夕市民まつり」が、被災した旭市の復興を願い「のぼる旭 祈りを込めて」をテーマに8月6日と7日の2日間、駅前通りや中央商店街などを中心に行われました。復興への一体感を演出するため旭音頭の全体踊りや復興市などさまざまな新しい趣向を取り入れた今年の七夕まつり。通りに掲げられた約150本のきらびやかな竹飾りの下では、復興を願う力強いみこし巡行や華やかに舞う踊り連が、沿道に詰め掛けた大勢の人たちの心を魅了しました。





- ①情熱的な舞いが観客を魅了する本場よさこい踊り (写真=SUGA IZANAI連)
- ②七夕パレードが祭りの開幕を告げる (写真=千葉県警音楽隊)
- ③ステージでは市内小中学校の吹奏楽のほか、さまざまな団体がおはやしやダンスなどを披露 (写真=矢指小音楽部)
- ④⑤ステージで、復興市で、子どもたちの笑顔が祭りに花を添える
- ⑥威勢のいい掛け声と共に街を練り歩く、元気いっぱいのみこし連 (写真=酔志会)
- ⑦みこしを先導するおはやしも棧敷の前で腕前を披露 (写真=川口元組)
- ⑧粋だね「ひょっとこ」
- ⑨華やかな衣装と息のあった華麗な舞 (写真=楽天舞)
- ⑩総勢150人の大踊り連 (写真=ピア・ダンス研究会)
- ⑪風に揺れる華やかな七夕飾りに足を止める親子
- ⑫駅前に出現した砂の彫刻、静かに祭りを見守る
- ⑬出来上りを待つ間も会話が弾む復興市
- ⑭復興への願いが書かれた短冊も、街のあちこちに



9月10日は第51回「下水道の日」です 下水道 生きものすべてのいのちのわ

(平成23年度下水道推進標語)

「下水道の日」は、昭和36年(1961年)に下水道の全国的な普及をアピールするため「全国下水道促進デー」として始まり、その後の下水道に対する認識の高まりなどから、より親しみのある名称とするため、平成13年(2001年)に現在の名になりました。

下水道は、快適で清潔な生活環境への改善、そして川や海などの水質保全のためにはなくてはならないものです。下水道に接続することで、市内の家庭や工場・事業所から排出される汚水は、下水管を流れて浄化センターで処理され、きれいな水となって新川に放流されます。

より良い環境をつくるためにも、下水道整備済区域内の家庭は、早めに接続してください。

接続工事費に対する補助金や利子補給の制度もあります。
下水道課管理班(☎62・5357)

下水道いろいろ コンクール

下水道に対する理解を深め、下水道の健全な発達に役立つことを目的として全国の小中学生を対象に、絵画・ポスター・作文・標語・新聞・書道を募集します(標語のみ小中学生以外も可)。

くわしくは、問い合わせてください。

募集期限/10月31日(月)

旭市公共下水道事業の状況

供用開始済面積	167.6ha
供用開始区域内人口(A)	5,872人
接続世帯数	1,365世帯
接続人口(B)	3,470人
水洗化率(接続率) B / A × 100	59.1%

※数値は平成23年3月31日現在のものです。

被災者支援情報

できました!

新しい被災者住宅の支援制度

新しく創設された「被災者住宅再建資金利子補給制度」は、被災者またはその親族が、金融機関から資金を借り入れて、市内で被災住宅に代わる住宅を建設・購入・補修などを行う場合に、そのうちの100万円以上500万円以下の部分の利子について、一部を市が補助する制度です。

利子補給率

年2.0% (融資金利が2.0%未満の場合はその金利)

利子補給期間

5年間

申問都市整備課建築班(☎62-5895)

手続きは済みましたか?

固定資産税・都市計画税の減免申請

今回の震災により被害を受けた資産に対し、被害の程度に応じて固定資産税・都市計画税を減免しています。まだ減免申請書を提出していない人は、早めに申請してください。

【対象】

- 半壊以上の損害を受けた家屋(取り壊しを含む)を所有する人
- 修理費が取得価格の2割以上掛かった償却資産(廃棄、使用不能を含む)を所有する人

※くわしくは、問い合わせください。

申問税務課資産税班(☎62-5323)

地域で進めるきれいな町づくり 「秋のゴミゼロ運動」を 実施します

ごみの散乱防止と再資源化を推進するため、市内一斉に「秋のゴミゼロ運動」を実施します。当日は、道路や公園などに落ち

申問(社)日本下水道協会広報課(☎03・6206・0205)、(株)日本水道新聞社出版企画本部(☎03・3264・6724)

ているごみを集めてください。
日時/10月2日(日) 午前8時~
※当日、午前7時に防災行政無線で周知します。

【注意事項】

- 集めたごみは、缶、ビン、ペットボトル、燃えるごみ、燃えないごみに分け、それぞれ別の袋に入れてください。
- 家庭にあるごみは、絶対に出さないでください。
- 集合場所やごみの集積場所は、

329) 区または団体の役員に確認してください。
環境課環境美化班(☎62・5



集めたごみは、みんなで分別

あなたの家は大丈夫？

木造住宅の耐震診断費補助制度

市では、木造住宅の耐震診断費に掛かる費用の一部を補助しています。

補助を受けるには、耐震診断前に申請書の提出が必要です。

対象者

市内に住所があり、現に居住している人

対象住宅

昭和56年5月31日以前に建築（着工）された市内にある木造一戸建て住宅または併用住宅

補助金額

耐震診断に要した費用の2分の1以内で4万円が限度額

※補助金の交付は、補助対象住宅1棟につき1回。

国岡都市整備課建築班(☎62・5895)

将来の年金額をアップ！

付加年金

国民年金の月額保険料15,020円に400円の付加保険料をプラスして納めると、老齢基礎年金を受け取る際に、付加年金が上乗せされます。

年間受け取り額

200円×付加保険料を納付した月数

(例)付加保険料を20年間(240月)納めた場合

付加保険料の納付総額は…

400円×240月＝96,000円

000円

年間で受け取る付加年金額は…

200円×240月＝48,000円

000円

付加年金を2年間受け取ると…

48,000円×2年＝96,000円

000円

納めた分と同額になります。



＜注意＞

●付加保険料の納付期間が3年未満の場合は、死亡一時金は支給されません。

●付加年金は定額のため、物価スライドはありません。

手続きに必要なもの

年金手帳または基礎年金番号が分かるもの(納付書など)、印鑑

国岡保険年金課高齢者医療年金班(☎62・5332)、海上支所住民室(☎55・3114)、飯岡支所住民室(☎57・3115)、千潟支所住民室(☎68・1075)

あなたの出合いを応援

旭市出会うコンシェルジュ

「週末婚カツ〜再活偏〜」

仕事帰りに、居酒屋で……。

気軽な雰囲気でお会いしましょう。

日時／9月30日(金) 午後7時〜

会場／旭市内

＜参加資格＞

男性／独身で市内在住の30歳以上の女性／独身で30歳以上の人(市外も可)

※本人が再婚希望者、または相手の人が再婚で構わない人限定プランです。

募集人員／男女各10人

参加費／男性5,000円・女性3,000円

締め切り／9月15日(木)

申し込み方法／メールまたは電話で、住所、氏名、電話番号、生年月日を知らせてください。

※定員を超えた場合は抽選。

国岡旭市出会うコンシェルジュ事務局(市民生活課市民生活支援班) ☎62・5369

con@city.asahi.chiba.jp)

※内容など変更になる場合があります。最新情報を、ホームページ(<http://www.asahi-shi-dc.com/>)で確認してください。

忘れないで！

下水道排水設備工事責任技術者の登録更新手続き

「下水道排水設備工事責任技術者」の資格有効期限が平成24年3月31日の人は、登録更新の手続きが必要です。

手続きをしなかった場合は、資格を喪失します。

受付期間／9月1日(木)〜15日(木)

申請場所／千葉県下水道協会事務局

※申請書は登録住所へ郵送。

千葉県下水道協会事務局(千葉市下水道経営課内) ☎043・245・6112、市水道課管理班(☎62・5357)

情報満載

「旭撮っておきスポット」を発行

平成21年度から開催している旭の風景写真コンテストの入賞作品などをまとめた「旭撮っておきスポット」を作成しました。

市内の撮影スポット、観光スポットを素晴らしい画像と共に紹介しています。とっておきの撮影スポットは19か所。エリアマップで場所も一目で分かります。

市内の主なイベント情報なども掲載し、四季折々の旭の風景を見ることが出来ます。

規格／ポケットサイズ(縦21cm×横11cm)

設置場所／市・県公共施設、市内各駅舎、直売所、近隣市町の「道の駅」など

国旭市ブランドづくり委員会

(企画政策課企画調整班内) ☎62・5307)



盛りだくさんの情報をカラーで紹介

文化情報ナビ

文化施設からのお知らせ

東総文化会館

9月の休館日 5日、12日、20日、26日

第6回あさひのまつり

日時／9月25日(日) 開場：午後0時30分 開演：午後1時
 入場料／無料(全席自由)
 内容／地域に伝わるお囃子や踊り・神楽など郷土芸能の祭典。



チケット好評発売中

Around 40 memory concert

日時／10月2日(日) 開場：午後5時 開演：午後5時30分
 入場料／4,500円(全席指定)
 出演／杉山清貴、沢田知可子、辛島美登里、中西保志
 関生涯学習課文化振興班(☎55-5728)

海上公民館

絵本の読み聞かせ会

日時／9月17日(土) 午後2時～2時30分

子ども映画会

日時／9月17日(土) 午後2時30分～3時30分

関海上公民館(☎55-2566)

海上ふれあい館(JR飯岡駅)

休館日 毎週月曜日、祝日

明治の帝室技芸員瀧川惣助国宝迎賓館七宝の写真展

期間／9月1日(木)～15日(木)

手芸同好会作品展「布で作る四季」

期間／9月16日(金)～30日(金)

〈共通事項〉

時間／午前9時～午後5時

※最終日は、午後3時まで。

関海上ふれあい館(☎55-5115)

まちかどギャラリー「銀座」

フォト光彩写真展

期間／9月5日(月)～11日(日)

関フォト光彩・西宮(☎57-3507)

鈴輪押花会押花絵作品展

期間／9月12日(月)～18日(日)

関鈴輪押花会・加瀬(☎63-1875)

ニューフォト東総写真展

期間／9月19日(月・祝)～25日(日)

関ニューフォト東総・鍋木(☎68-2308)

旭文化協会絵画・写真展

期間／9月26日(月)～10月2日(日)

関旭文化協会・篠塚(☎090-8584-4712)

〈共通事項〉

時間／午前10時～午後5時

※まちかどギャラリー「銀座」の使用に関する問い合わせは、商工観光課商業振興班(☎62-5874)へ。

市図書館だより

関市図書館(☎62-2560)

開館時間／火～金曜日…午前9時～午後6時 土・日曜日…午前9時～午後5時

今月の休館日／15日(木)、20日(火)、23日(金・祝)、毎週月曜日

今月の一冊

『マザーズ』

金原ひとみ 著(新潮社)

週末婚を続け、薬に手を出しながらバランスを保つ作家のユカ。密室育児に疲れ果て、乳児を虐待していく主婦の涼子。夫に心を残しながら、恋人の子を妊娠するモデルの五月。同じ保育園に子どもを託す若い3人。母親であることの幸福感、そして、耐え難い孤独と苦悩を描く。

20歳のときに『蛇にピアス』で、芥川賞を受賞した著者の子育て体験を元に描かれた長編。



新着図書

- 本の魔法 (司修)
- 家の履歴書 男優・女優篇 (斎藤明美)
- 日本中枢の崩壊 (古賀茂明)
- 津波と原発 (佐野真一)
- 世界を知る101冊 (海部宣男)
- 誰でもわかる放射能Q&A (澤田哲生)
- 年収100万円の豊かな節約生活術 (山崎寿人)
- それでも僕は「現場」に行く(野口健)
- 明日のマーチ (石田衣良)
- そこへ行くな (井上荒野)
- 湯女の櫛 (岩井志麻子)
- 我が家の問題 (奥田英朗)
- 血は欲の色 (澤田ふじ子)
- ポニーテール (重松清)
- 韃靼の馬 (辻原登)
- 寒灯 (西村賢太)
- 天の方舟 (服部真澄)
- ゴランノスポン (町田康)
- 神変 (山本兼一)
- 履歴書代わりに (吉村昭)

おはなしの時間

幼児向きの絵本の読み聞かせ

日時／9月8日(木)、22日(木)

午後4時30分～5時

場所／市民会館和室

相談室

一人で悩まず相談してみませんか！

日々の暮らしの中で発生するさまざまな問題を解決するため、各種の無料相談を行っています。秘密は守られます。

相談名	内容	期日・時間	場所	問い合わせ
交通事故相談	示談、賠償額の算出、自賠責保険の請求の仕方など	9月5日(月) 午前10時～午後3時 9月20日(火) 午前10時～午後3時 ※待ち時間解消のため、要事前連絡。	市役所会議室	市民生活課 ☎62-5396
市の法律相談	法律問題 ※市民を対象(同一内容での相談は1回限り)	9月12日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制 2日(金)午前8時30分から受付	海上支所	市民生活課 ☎62-5396
		9月26日(月) 午後1時30分～4時 ※予約制 15日(木)午前8時30分から受付	市役所会議室	
人権・行政相談	人権問題、行政への要望、意見など	9月6日(火) 午後1時30分～3時30分	市役所	市民生活課 ☎62-5396
		9月13日(火) 午後1時30分～3時30分	飯岡支所	
		9月20日(火) 午後1時30分～3時30分	海上支所	
		9月27日(火) 午後1時30分～3時30分	干潟支所	
心配ごと相談	家庭内の心配事など	9月7日(水) 午前10時～午後3時	飯岡福祉センター	社会福祉協議会 飯岡本所 ☎57-5577 旭支所 ☎64-2570 海上支所 ☎55-5517 干潟支所 ☎68-1079
		9月14日(水) 午前10時～午後3時	青年の家2階	
		9月21日(水) 午前10時～午後3時	海上ふれあいサポートセンター	
		9月28日(水) 午前10時～午後3時	干潟支所	
消費生活相談	物品購入時のトラブル、多重債務の相談など	月～金曜日 午前9時～午後4時	旭市消費生活センター(青年の家1階)	旭市消費生活センター ☎62-8019
こころの健康相談	精神障害(うつ病・アルコールなど)	9月22日(木) 午後1時30分～3時 ※予約制	働く婦人の家	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0206 市社会福祉課 ☎62-5351
女性のための健康相談	月経不順・更年期障害・憂鬱・思春期の相談など	女性医師による面接相談 ※要電話予約 9月21日(水) 受付：午後1時30分～2時 電話相談(保健師など) 月～金曜日 午前9時～午後5時	八日市場地域保健センター	〈相談・予約専用〉 海匠健康福祉センター ☎0479-22-0235
子育て相談	子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	旭市子育て支援センター	旭市子育て支援センター ☎62-7099
家庭児童相談	不登校・児童虐待・児童養育問題など	月～金曜日 午前9時～午後4時	家庭児童相談室(子育て支援課内)	家庭児童相談室 ☎62-5362
教育相談(学校)	学校教育についての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所2階	学校教育課 ☎55-5726
教育相談(家庭)	家庭教育・子育ての悩みなど	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	海上支所1階	生涯学習課 ☎55-5747
市民健康相談	生活習慣病をはじめ子どもからお年寄りまでの健康相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	(電話受付)	旭市保健センター ☎63-8766 飯岡保健センター ☎57-3113
歯科相談	診察、歯磨き指導など	9月22日(木) 午前9時30分～受付：午前9時15分～10時30分	旭市保健センター	飯岡保健センター ☎57-3113
福祉の総合相談	福祉(生活)全般にわたる相談	365日24時間 訪問相談も実施 夜間は電話転送にて対応	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク	中核地域生活支援センター海匠ネットワーク ☎60-2578 FAX60-2579
介護相談	介護に関する相談	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	高齢者福祉課	旭市地域包括支援センター ☎62-5433
障害者差別相談	障害者差別に関する相談	月～金曜日 午前9時～午後5時	(電話受付)	海匠健康福祉センター ☎0479-22-0739
職業相談	職業相談、求人情報の提供など	月～金曜日 午前8時30分～午後5時	地域職業相談室(青年の家1階)	地域職業相談室 ☎62-5359
行政書士会	相続、遺言、許認可申請、農地転用など	9月17日(土) 午後1時～4時	青年の家2階	行政書士会東総支部・寺村 ☎63-7813
司法書士会	不動産登記、法律問題 多重債務の相談など	9月11日(日) 午後1時～5時 ※8日(木)までに電話予約	市民会館2階	司法書士加瀬事務所 ☎73-2654
税理士会	税に関する相談	9月13日(火) 午前10時～正午 ※予約制(受け付けは平日の午後)	旭市商工会館1階	千葉県税理士会銚子支部 ☎0479-22-3901

健康インフォメーション

親と子の健康づくり 場所・固飯岡保健センター (☎57-3113)

種別	日程	受付時間	対象・内容	
健康診査	乳児健康診査	12:50~13:10	平成23年 4月23日~ 5月 9日生	
			平成23年 5月10日~28日生	
			平成23年 5月29日~ 6月11日生	
			平成23年 6月12日~ 7月 5日生	
	1歳6か月児健康診査	12:50~13:10	平成22年 1月20日~ 2月14日生	
			平成22年 2月15日~ 3月 4日生	
2歳児歯科健康診査	9:00~ 9:20	平成21年 2月20日~ 3月10日生		
		平成21年 3月11日~ 4月 1日生		
3歳児健康診査	9月 7日(水)	12:50~13:10	平成20年 3月11日~26日生	
相談	育児相談※旭市保健センター	9月13日(火)	9:00~10:00	乳幼児の食事、しつけ、言葉などに関する相談
	歯科相談※旭市保健センター	9月22日(木)	9:15~10:30	歯科医師による診察と歯科衛生士の歯磨き指導
	ことばや発達の相談 ※予約制	9月 5日(月)	9:30~14:30	就学前の子どもの言葉や発達に関する個別相談
		9月14日(水)		
	9月30日(金)			
教室	両親学級	9月 9日(金)第3回	9:00~ 9:15	お産の経過と呼吸法、おもちゃ作りなど
		9月27日(火)第4回		沐浴実習、妊婦体験など
	子育て学級	9月 9日(金)第2回	9:15~ 9:30	平成23年5~6月生まれの第1子と希望者
離乳食教室 ※申込制	9月22日(木)	13:00~13:20	平成23年3~4月生 内容：離乳食の進め方(講話・調理実習)	

乳幼児予防接種 場所・固旭市保健センター(☎63-8766)

【集団接種】※日程は都合により変更になることがあります

種別	場所・日程		受付時間	対象
	旭市保健センター	海上保健センター		
BCG	-	9月14日(水)	13:15~13:45	生後3~6か月未満 ※期間が短いので最優先で受けましょう。
ポリオ	9月 9日(金)	9月 2日(金)	13:15~14:00	生後3~90か月(7歳半)未満
三種混合	9月 1日(木) 9月15日(木)	9月 7日(水)	13:15~14:00	生後3~90か月(7歳半)未満

【個別接種】 場所：各指定医療機関 ★麻しん(はしか)排除を目標に国を挙げて対策強化中！

種別	対象
MR(麻しん・風しん混合)ワクチン(過去に麻しん・風しんにかかった人は相談してください)	1期 生後12~24か月未満 2期 平成17年4月2日~平成18年4月1日生 【経過措置】 3期 中学校1年生(平成10年4月2日~平成11年4月1日生) 4期 高校3年生相当年(平成5年4月2日~平成6年4月1日生) ※高校2年生相当年で、海外へ修学旅行などに行く場合は、接種対象になったので健康管理課へ申し込んでください。
日本脳炎	1期 生後36~90か月未満(3歳を迎えた翌月初めに通知をします) 2期 9~13歳未満(9・10歳を迎えた翌月初めに通知をします) ※特例対象者として平成17~21年度の間接種ができなかった、平成7年6月1日~平成19年4月1日生まれの人が、定期接種として受けることができるようになりました。希望する人は、健康管理課へ申し込んでください。

注意 ※母子健康手帳を忘れた場合は接種できません。また転入者などで通知の届かない人は、早めに連絡してください。

任意予防ワクチン接種費用を助成します

①子宮頸がん予防ワクチン(中学校1年生には4月に通知しました)

対象：中学校1~3年生の女子(本年度に限り高校1年生相当年を含む)

助成額：1回当たり15,000円(上限)

※ワクチン不足は解消されています。1回目の接種は9月末までに済ませましょう。

②小児用肺炎球菌ワクチン(生後2か月を迎える子どもには順次通知します)

対象：生後2か月以上5歳未満 助成額：1回当たり10,000円(上限)

③ヒブ(インフルエンザ菌b型)ワクチン(生後2か月を迎える子どもには順次通知します)

対象：生後2か月以上5歳未満 助成額：1回当たり7,500円(上限)

各接種とも、助成期間は平成24年3月31日(土)まで

固健康管理課予防班(☎63-8766)



献血に協力を！

期日	場所・受付時間
9月25日(日)	ショッピングセンターサンモール 10:00~11:45 13:00~15:45

固健康管理課庶務企画班(☎63-8766)

※献血カードを持っている人は持参してください。

お知らせ

Information

旭中央病院市民健康講座

日時／9月17日(土) 午後2時～4時
場所／旭中央病院本館3階しおさいホール

講演／「がんのあつかい方—放射線治療室より—」(放射線科：太田さや子医師)、「聞いて得する健康管理—赤ちゃんからお年寄りまで 生活習慣病から感染症・食中毒予防まで—」(海匠健康福祉センター：小窪和博医師)

☎旭中央病院医療連携福祉相談室(☎63-8111)

減失登記のための調査に協力を 東日本大震災による被災建物の調査

法務省では、被災者の負担軽減と被災地の速やかな復興のため、職権により被災した建物の減失登記を行います。

この減失登記のため、被災建物の調査を行う調査員が訪問します。

☎千葉地方方法務局減失登記対策委員会(☎043-302-1312)

「ちば電子調達システム」を利用した 平成24・25年度入札参加資格審査申請の説明会

市や県などの、平成24・25年度入札参加資格者名簿への登録申請を予定している事業者は、参加してください。

日時／9月20日(火) 〈午前の部〉開場：午前9時30分 開始：午前10時
〈午後の部〉開場：午後1時30分 開始：午後2時 ※午前の部と午後の部の説明内容は同じです。

場所／香取市佐原文化会館

申し込み方法／千葉県電子自治体共同運営協議会ホームページ(<http://www.e-chiba.org/>)から申し込んでください。

☎財政課契約検査班(☎62-5394)

瀧川惣助七宝「国宝・重文」指定 記念講演会

日時／9月10日(土) 開場：午後1時30分 開会：午後2時

場所／東総文化会館小ホール

演題／「国宝」迎賓館赤坂離宮と瀧川惣助について

講師／小玉正任先生(文学博士)

入場料／無料(全席自由)

☎瀧川惣助顕彰会・越川(☎55-3121)

歩いて歴史を学ぶ 「大塚原古墳ウオーク」

旧銚子街道沿いの、災難を予告するといわれる汗かき地蔵や、大塚原古墳などを巡ります。

日時／9月11日(日) 午前9時10分～午後2時ごろ ※当日受け付け

集合場所／西宮神社前

費用／300円

☎東総歩こう会・小早志(☎0478-54-2467)

市税の夜間納税窓口

日時／9月12日(月) 午後8時まで

場所／税務課

☎税務課収税班(☎62-5322)

今月の納期

◆市県民税 第2期

◆国民健康保険税 第3期

◆介護保険料 第4期

◆後期高齢者医療保険料 第3期

納期限は9月30日(金)です。

※国民年金保険料は毎月納付です。



+ 健康 × モ +

カロリーダウンで「グッバイ！脂肪」 ～生活習慣病予防（食生活編）～

適切な体重を維持することと食生活

生活習慣病予防のポイントは、適正体重を維持することです。肥満といわれる人は、まず毎日の食生活や運動に気を付けること。肥満とは、食べた分量のエネルギーより、体を動かす消費エネルギー量が少なく、残ったエネルギーが体の中に脂肪として蓄積された状態です。例えば、毎日あめを1粒食べたとして、たった1粒のあめでもこれを消費できなかった場合、1粒約20Kcalなので、1年で7,300Kcal分の脂肪が体に蓄積されると考えたらどうでしょう。

減量のポイントは食事の量と質、そして運動

- 食事は1日3回バランスよく食べる
- 食べ過ぎない、飲み過ぎない
- 菓子や甘味飲料を控える

- 体を積極的に動かす
- 1日10,000歩を目標に歩く
- 揚げ物や脂肪の多い食品を食べ過ぎない

調理で脂肪を少なくする3つのポイント

- ①焼くときは網焼きがお勧めです。脂肪分がしたたり落ちるので、カロリーを減らすことができます。また炒めるときは樹脂加工のフライパンや鍋を使うと、油の使用量が少なくて済みます。
- ②煮る・ゆでるは素材から脂肪分が抜けます。ここで大事なことは「あく抜き」をすることです。
- ③油で揚げた加工品(油揚げなど)は、油抜きをします。

数値で見るカロリーダウン！

魚は、空揚げにすると約171Kcalですが、塩焼きにした場合は約83Kcalになり、半分以上もカロリーダウン！豚肉は、とんかつだと347Kcalですが、しょうが焼きにすると245Kcalに。ゆでた場合は、約170Kcalまで落ちます。

皆さん、カロリーダウンを意識して、余計な脂肪に「さようなら」しませんか。 **【健康管理課栄養士】**

旭市七夕市民まつりを終えて



市長 明智忠直

復興への願い「のぼる旭 祈りを込めて」——。統一テーマの下に、第57回旭市七夕市民まつりが、8月6日と7日に開催されました。

5月に祭り開催の賛否を議論してから3か月間、開催に携わった皆さんのお骨折り、大変ご苦労さまでした。特に今年は、大震災や原発事故により、全国規模で節電が求められる中、祭りの終了も「午後8時30分」との決定を余儀なくされました。みこしパレード、中央イベント広場のイベント、駅前通りを中心とした復興市、夜の踊りパレードなど、いつもとは違う全体のスケジュール作りには、大変な苦労があったものと思います。そして何よりも露天商の不参加が人出にどれほどの影響が出るのだろうか、誰もが心配をしておりました。しかし、役員の皆さんの熱く燃えた祭りへの情熱、そしてみんなで「ひとつ」になって、手作りの復興祭にしようとの思いが、多くの人を呼び、祭りの成功へとつながったのであろうと思います。

初日は銚子市の花火大会と重なり、

また祭りの流れが分からない部分もあったのか、例年より少し人出が少ないようにも思いましたが、夜になってイベント広場や駅前の復興市など、50店舗にも及ぶ屋台の前には大勢の人垣ができており、食、ゲーム、金魚すくいなどを満喫している光景が見られました。また銀座通りの栈敷席には、恒例のミス七夕3人が並び、通りで披露される催しは大変な盛り上がりを見せていました。2日目は日曜日ということもあり、初日を越す人出があったようであります。特に飾り付けの下で行われた袋区の餅投げは、新たな風物詩になるのではと思ったところでありました。

実行委員会の発表では、2日間で約11万人の人出であったということでした。県内、また全国的にも七夕飾りをメインにした祭りはそれほど多くありません。旭市の特徴を演出し、復興の中ではありますが、そこに集中した多くの市民の情熱に心から感謝を申し上げ、今後も特色ある祭りとして、ぜひ発展をさせていきたいと願っております。

☎…申し込み ㊟…問い合わせ

届け出は済んでいますか？

軽自動車税

軽自動車税は、毎年4月1日の所有者に課税されます。登録内容に変更が生じた場合は、必ず手続きをしてください。

- 旭市以外へ住所が変わったとき
- 軽自動車などを所有しなくなったとき
- ほかの人に譲渡したとき

㊟原動機付自転車(125cc以下)、小型特殊自動車(農耕車・フォークリフトなど)／市税務課課税班(☎62-5321)、二輪車／関東運輸局千葉運輸支局(☎050-5540-2022)、軽自動車／軽自動車検査協会千葉事務所(☎043-245-0163)

介護保険サービス利用者負担額などの減免期間を延長しました

すでに申請した人へは、延期通知などを発送しました。

減免期間／平成24年2月29日(水)まで ※介護保険施設などの食費、居住費の減免期間は、厚生労働大臣が定める日までとなります。

㊟高齢者福祉課介護保険班(☎62-5308)

旭農業高等学校

「県立学校開放講座」

〈第1回〉

期日／9月23日(金・祝)

内容／楽しむ野菜作り

〈第2回〉

期日／10月29日(土)

内容／手作りうどん

〈第3回〉

期日／11月26日(土)

内容／手作りリース作り

〈共通事項〉

時間／午前9時～正午

場所／県立旭農業高等学校

対象／市内・近隣市町の在住者20人

費用／3講座を通して1,000円(材料費などを含む)

締め切り／9月12日(月)

㊟生涯学習課社会教育班(☎55-5727)

申し込み後は早めの受診を

無料で歯周疾患検診実施中！

対象／今年40、50、60、70歳になる市民

実施期限／9月30日(金)

検診場所／市内指定歯科医院

㊟健康管理課支援班(☎57-3113・飯岡保健センター内)

郷土の偉人

「大原幽学を学ぶ会」

日時／9月18日(日) 午後1時30分～

集合場所／大原幽学遺跡史跡公園駐車場

内容／施設見学、講演など

参加費／300円(入館料)

㊟東総歴史教育者協議会・野口(☎0478-86-3227) ※午前8～10時のみ

千葉県弁護士会

「震災に関連する無料法律相談」

日時／9月3日(土)、17日(土) 午後1時～4時 ※1人30分程度、要電話予約

場所／総合体育館1階控室

㊟市民生活課市民生活支援班(☎62-5396)

基本的な歩き方を学ぶ

「秋のウォーキング講習会」

日時／9月19日(月・祝) 午前9時受け付け開始 ※雨天中止

場所／東総運動場

対象／小学生以上(定員50人)

費用／300円(テキスト代、保険料含む)

持ち物／飲み物、タオル

㊟東総運動場(☎68-1061)

① 暮らしのインフォメーション

募集

Recruitment

旭中央病院看護職員など

職種／看護師、助産師

勤務場所／病院、介護老人保健施設

提出書類／履歴書(写真添付)、卒業証明書(在学者は卒業見込み書)、成績証明書 ※有資格者は免許の写し

募集人数／20～30人

☎ 289-2511 旭市イの1326
旭中央病院総務課(☎63-8111)

初めての人も大歓迎！

「旭市民ミュージカル」参加者

本年度は、プロの演出家の指導の下、ワークショップ形式でダンスや演技を練習します。

対象／市内在住、在勤、在学の小学校3年生以上の人

脚本・演出／大川義行先生(劇団ルネッサンス主宰)

結団式／10月2日(日) 午前10時～

場所／市民会館3階ホール

練習日程／隔週木曜日 午後6時～8時50分

練習場所／市民会館3階ホール

参加費／無料

応募方法／申込用紙に必要事項を記入し、写真を貼り付けて提出してください。申し込み用紙は、市のホームページからダウンロード、または生涯学習課、青年の家、市民会館、海上公民館、いいおかユートピアセンター、干潟公民館にあります。 ※郵送可

締め切り／9月15日(木)

☎ 289-2692 旭市高生1 生涯学習課文化振興班(☎55-5728)

飯岡津波復興写真展

応募作品

応募方法／9月25日(日)までに、東日本大震災からの復興に関する画像(W4つ切りサイズ)のデータを、DVDなどに保存して持参してください。

☎ 旭市上永井1217 光と風キャンペーン実行委員会・渡邊(☎090-8747-5684)

これからも夫婦仲良く幸せに！

「合同金婚式」参加者

市では、結婚50周年を迎えた夫婦を招き、合同金婚式を行います。

日時／11月9日(水) 午前10時30分～

場所／ヒューマンプラザ黄鶴

対象／昭和36年9月1日～昭和37年8月31日に結婚(事実婚を含む)した夫婦

申込期限／9月30日(金)

☎ 閩市社会福祉課社会班(☎62-5317)、社会福祉協議会本所(☎57-5577)

旭市民チャリティーゴルフ大会

参加者

日時／10月20日(木) 午前8時スタート ※午前7時30分受け付け開始

場所／東庄ゴルフ倶楽部

競技方法／18ホールストロークプレー(新ペリア方式)

参加資格／市内在住または在勤の人

定員／先着120人

参加費／4,000円(チャリティー、賞品代などを含む)

プレー代／10,000円(キャディ代、食事代を含む)、7,500円(セルフ、食事代を含む)

申し込み方法／旭市ゴルフ協会事務局にある申込用紙に必要事項を記入し、参加費を添えて10月5日(水)までに申し込んでください。

☎ 閩旭市ゴルフ協会事務局・小池(☎62-2101)

催し物

Events

秋の味覚などがいっぱい

東庄県民の森「秋の祭り」

日時／9月25日(日) 午前9時～午後3時

場所／東庄県民の森芝生広場・ふるさと館

内容／地元野菜・キノコなどの販売、地元観光物産展示販売、フリーマーケット(参加費：500円)、山野草の展示即売会

☎ 閩東庄県民の森管理事務所(☎0478-87-0393)

広がる交流の輪

「ロザリオ福祉まつり」

日時／9月25日(日) 午前10時～午後2時

場所／社会福祉法人ロザリオの聖母会

内容／ダンスショー、ヒーローショー、バンド演奏、ふれあい動物園など

☎ 閩社会福祉法人ロザリオの聖母会(☎60-0600)

お知らせ

Information

もしものときに備えましょう

乳幼児救急法講習会

日時／9月13日(火) 午後1時30分～3時30分

場所／飯岡保健センター

対象／乳幼児の保護者

定員／先着30人

内容／心肺蘇生法、異物の吐かせ方など

講師／市消防本部職員

申込期限／9月8日(木)

☎ 閩健康管理課支援班(☎57-3113・飯岡保健センター内)

水道メーターの交換に協力を

計量法により定められた使用期間(8年)が満了となる水道メーター(量水器)の交換を行います。

該当する家庭や事業所などへ、市の「指定給水装置工事事業者」が訪問します。

作業予定期間／9月1日(木)～20日(火)

対象地域／旭地域、飯岡地域

費用／無料

☎ 閩水道課工務班(☎63-8882)

農振農用地除外申請は期限内に

農業振興地域内にある農用地を農用地以外の目的で使用する場合は、除外手続きが必要です。

申請期限／9月30日(金)

☎ 閩農水産課農業基盤整備班(☎68-1173)



ふるさとの自然 18

夕焼け小焼けの赤とんぼ アキアカネ

童謡でなじみの赤トンボ。市内には6種類ほどの赤トンボの仲間が住んでいますが、その代表ともいえるアキアカネの生活を紹介します。

●春に田んぼで誕生

アキアカネの一生は、田んぼと深く結び付いています。前年の秋に田んぼで産まれた卵は、泥の中で冬を越し、暖かくなった4月ごろにふ化して幼虫(ヤゴ)になります。ヤゴは水中の小さな生き物を食べて育ちます。6～7月の夜、イネの茎を登り、羽化して成虫のトンボになります。このころはまだ体の色は赤くはありません。

●夏は高原で避暑生活

平地で羽化した成虫は高原に移動していきます。暑い夏は涼しい高原で過ごし、餌である虫を食べてしっかりした体つきになります。雄は腹部(しっぽ)が赤く変わっていきます。夏が終わり涼しくなると大群で山を下り、ふるさとの田んぼに帰ってきます。以前はこの時期に、市内でもものすごい数のアキアカネの群れが見られました。

●秋に田んぼで産卵

平地に下りてきたアキアカネは、稲刈りが終わった田んぼに集まってきます。雄は雌を見つけるとつながって田んぼの上を飛びます。浅い水たまりがあると、つながったまま水面すれすれまで下り、雌が尾の先で水面をたたきようにして卵を産みます。産卵が終わるとやがてアキアカネは、短い一生を終えます。

●急激に数が減る

赤トンボの中でも最も普通に見られたアキアカネですが、全国的に急激に数が減ってしまい、今では市内でも見つけることが難しくなりました。以前のような大群をまた見てみたいものです。

(齊藤敏一)

イキイキ

あさひっ子



けいと
慶斗ちゃん

平成22年12月10日生

両親=山崎浩平さん

素子さん(井戸野)

「大きくなったらパパとキャッチボールをするんだ!」

そうた
蒼太ちゃん

平成21年10月9日生

両親=滝川雅也さん

真弓さん(二)

「歌とダンスが大好き! KARAとAKB48がお気に入りだよ〜」



ゆう
友芙ちゃん

平成21年4月16日生

両親=中村真亮さん

美鈴さん(口)

「アイスクリーム大好き♡ 我が家のアイドルです」



“イキイキあさひっ子”を大募集

掲載を希望する人は、秘書広報課広報広聴班(〒289-2595 旭市二の1920・☎62-8070)へ。

対象は、小学校入学前の幼児です。申込用紙は、旭市保健センター、飯岡保健センター、秘書広報課にあります。

編集こぼれ話

全国・関東大会に出場した小中学生、七夕市民まつりでの踊りやおはやし、そして「なでしこジャパン」の世界……。この夏、女性の活躍が目立ちました。女性といえば、うちの母ちゃん(妻)。最近勤務先の制服が新しくなり、うれしかったのか、私や子どもにも「似合う」とピンク色の制服姿で威圧してきました。私は「大丈夫だよ」と、その場をしのぎましたが、実は心の中でつぶやいていました。「ごめん!ピンクが似合うのは君じゃなく、カメラ片手にだじゃれを言うあの芸能人夫婦だよ」と……。 (Y)

全国・関東大会に出場した小中学生、七夕市民まつりでの踊りやおはやし、そして「なでしこジャパン」の世界……。この夏、女性の活躍が目立ちました。女性といえば、うちの母ちゃん(妻)。最近勤務先の制服が新しくなり、うれしかったのか、私や子どもにも「似合う」とピンク色の制服姿で威圧してきました。私は「大丈夫だよ」と、その場をしのぎましたが、実は心の中でつぶやいていました。「ごめん!ピンクが似合うのは君じゃなく、カメラ片手にだじゃれを言うあの芸能人夫婦だよ」と……。 (Y)

くらしのカレンダー

17日(土) 中学校体育祭(市内各中学校)

19日(月) 敬老の日・敬老大会

23日(金) 秋分の日

24日(土) 小学校運動会(共和小・矢指小・琴田小・三川小を除く)

25日(日) 第6回あさひのまつり